



### Topics 1

## 教職員の皆さまへ



各学校の教職員の皆様におかれましては、昨年度も新型コロナウイルス感染症の対応に御尽力をいただいていたところかと思えます。この対応も、4月1日から学校におけるマスク着用の考え方の見直しが始まるなど、新たな段階に移行しつつあります。対応の方針の更新等により、皆様には大変ご苦勞をおかけしますが、子どもたちが安心・安全で充実した学校生活を送れるよう、引き続きご協力をいただきますようお願いいたします。

さて、昨今報道等に対話型 AI の発展が話題となっております。複雑な質問に対しても AI が詳細な答えを返してくれるもので、私も先日実際にあるサービスを体験してみましたが、まるで「人のように」滑らかに応答をしてくれる様子に、非常に衝撃を覚えました。今後の技術の発展には期待に胸ふくらむばかりです。一方、このような AI の存在が現実のものとなってきており、今後ますます発展していくなかで、これからの子どもたちに身につけてもらう力は何なのかを社会全体で熟慮する必要性がますます高まっていることを改めて実感したところでです。

この対話型 AI の進化も含め、デジタル化、グローバル化、少子高齢化等の様々な背景事情により、社会の発展・変化は加速度的で、かつ、予測が困難な時代に至っております。ほんの数年前には存在すらしていなかったもの・ことが、今では「当たり前」となっており、この流れは将来的にますます進んでいくものと考えられます。そのような中で、5年後、10年後、社会へ出て行く子どもたちは、今、学校で何を学んで、何を身に付けるのか。「人のように」では及ばない「人ならでは」の部分を、学校教育で実現していく手立てを、県教育委員会としては一層深くかつ迅速に検討し、また、教職員の皆様をはじめ様々な関係者の方々と意見交換や共有をしていかなければいけないと考えています。

この関係者の皆様との意見交換等にあたって基点として取り上げたいのが、令和2年度から運用されております、県の教育の大綱的な方針等をお示した「第2期教育等の振興に関する施策の大綱（第2期教育大綱）」と「第3期高知県教育振興基本計画（第3期基本計画）」です。この第2期教育大綱及び第3期基本計画では、短期的・中長期的な本県の教育の目標・目的を位置付け、その目標・目的を実現するための各種施策等を掲げています。また、第2期教育大綱等は、前年度の成果・課題を踏まえて、年次改訂を毎年度行っております。3月に実施をしました第3次改訂では、「学力向上対策の強化」、「1人1台タブレット端末を『日常的』に活用する授業実践・教育活動の推進」、「中山間地域等の学校における教育機会の拡充」、「多様な子どもたちへの支援の強化」、「地域・学校の実情に応じた学校部活動の地域連携等の推進」の5つのポイントとともに、「保幼小の円滑な連携・接続の強化」など個別の教育課題の解決に向けた取組の強化を打ち出しています。まず今年度はこの第3次改訂を踏まえた第2期教育大綱等をもとに取組を進めてまいります。

加えて、今年度は教育大綱等にとっては非常に重要な年度でもあります。それは、現行の第2期教育大綱等は今年度が計画の最終年度となり、令和6年度から運用される次期の新しい教育大綱等について検討をする年度でもあるからです。新しい教育大綱等について検討をするということは、つまり、本県の教育の目標・目的を改めて再整理し、それを実現するための新規の施策等を抜本的に検討し直す年度であることを意味します。その際には、前述しましたように、直近の社会の情勢や子どもたちが置かれた状況を的確に捉えつつ、様々な関係者の方々と議論をしながら、方向性や取組を検討していくことが必要です。若年・中堅の先生方も含めまして高知県の教職員の皆様との対話の機会を、私をはじめ県教育委員会として積極的に実施をしていければと考えております。

子どもたちが誰一人取り残されることなく、これからの社会に羽ばたいていく力を学校の学びを通じて身につけてもらうためには、教職員の皆様一人一人の存在が不可欠です。その存在の中に確固としてある「思い」や「熱意」が必要です。そうして、本県のすべての教職員の子どもへの成長に対する思いや教育に対する熱意・情熱が統合されたとき、本県が掲げる教育の基本理念や基本目標の達成は必ず成るものです。

高知県教育委員会として、上記のような各種取組等を確実に進めていくとともに、本県教職員や県民の方々との対話・議論を重ね、その中において、ビジョンの共有を図り、全体の熱量をさらにさらに高め統合していきたいと考えております。

本年度も、引き続き、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

高知県教育長 長岡 幹泰

## 第2期教育大綱・第3期高知県教育振興基本計画の第3次改訂について

「第2期教育等の振興に関する施策の大綱」「第3期高知県教育振興基本計画」（令和2年3月策定 期間：令和2～5年度の4年間）については、毎年度、PDCAサイクルによる進捗状況のチェックを行うとともに、国の教育改革の動向等も勘案して見直しを行うこととしています。この度、第3次改訂（令和5年3月）を行いましたので、そのポイントと主な取組についてご紹介します。

### 第2期教育大綱・第3期教育振興基本計画 第3次改訂ポイントと令和5年度の主な取組 高知県教育委員会

- ◆デジタル化、グローバル化、少子高齢化・人口減少などによって生じた社会の変化は、新型コロナウイルス感染拡大による影響や、国際情勢の不安定化等によって、さらに加速度が増し、将来の予測が困難な時代に至っている。
- ◆すべての子どもたちが誰一人取り残されず、自らの「可能性」を最大限に発揮でき、社会や時代の変化に応じて課題を発見・解決する力を身につけられる学びを実現するためには、飛躍的に進展するデジタル技術等を「日常的」に活用した学習スタイルの展開や、多様化・複雑化する子どもたちの状況に応じた教育や支援を強化する必要がある。
- ◆基本目標の達成に向けて、第2次改訂の取組の方向性として定めた「デジタル化」「グリーン化」「グローバル化」の観点や、これまで3年間（R2～4年度）の取組や成果・課題等を踏まえ、第2期教育大綱及び第3期教育振興基本計画の取組をさらにバージョンアップし、本県のさらなる教育振興を図る。

**本県の喫緊の教育課題解決のため、教育施策をさらに強化！（今期大綱及び基本計画の目標が達成できるよう、関係機関とも連携強化）**

#### 改訂ポイント1「学力向上対策の強化」

- ① 授業改善による学力向上（授業づくり講座の拡充、指導と評価の一体化の実現に向けた支援強化、1人1台タブレット端末の効果的な活用等）
- ② 学力調査結果等を踏まえた中学校における対策強化（PDCAサイクルの確立、授業改善の取組強化等）
- ③ 基礎学力の定着に向けたデジタル技術の活用の推進（学習習慣の定着に向けた対策含む）
- ④ 高知市学力向上推進室の取組成果や課題を踏まえた高知市との連携による施策の強化



#### 改訂ポイント4「多様な子どもたちへの支援の強化」

- ① 学校と県・市町村福祉部署との連携強化（ヤングケアラーへの支援、児童虐待対応等）
- ② 不登校担当教員配置校や校内適応指導教室モデル校等での効果検証を踏まえた不登校対応強化や、多様な教育機会の確保などの新たな観点による取組の検討、親育ち支援強化等
- ③ 就学前から高等学校等までの切れ目のない特別支援教育の推進
- ④ 各学校における「発達支持的生徒指導」の推進

【再掲】ポイント1③、ポイント2③

#### 改訂ポイント2

##### 「1人1台タブレット端末を『日常的』に活用する授業実践・教育活動の推進」

- ① 1人1台タブレット端末及び学習支援プラットフォーム「高知家まなびばこ」の活用促進（スタディ・ログ活用含む）
- ② 教員のICT活用指導力の向上に向けた取組の充実
- ③ ICTの活用による不登校児童生徒等への多様な支援の充実
- ④ ICTを活用したモデル授業や取組の普及促進



【再掲】ポイント1①③、ポイント3

#### 改訂ポイント5「地域・学校の実情に応じた学校部活動の地域連携等の推進」

- 子どもたちのスポーツや文化芸術活動機会の格差解消に向けた学校部活動の地域連携や地域移行の在り方等についての検討
- √国が令和5～7年度を公立中学校における休日の学校部活動の地域連携や地域移行のための改革推進期間と位置付けたことを受け、学校部活動の地域連携や地域移行の在り方、地域スポーツ・文化芸術環境の整備等について検討



#### 改訂ポイント3「中山間地域等の学校における教育機会の拡充」

- ① 県立高校等における遠隔教育の量・質の拡充（生徒のニーズに応じた遠隔授業・補習、高知版CORE遠隔教育ネットワーク構想の推進等）
- ② 小規模中学校における免許外指導担当教員への遠隔教育システムを活用した支援の拡充
- ③ 小学校複式学級における遠隔授業に関する研究

#### 個別の教育課題の解決に向けた取組強化

- ① 保幼]の円滑な連携・接続の強化、幼児期の教育に関する周知・啓発の充実
- ② 高知県版地域学校協働本部やコミュニティ・スクール等を通じた「地域力」の活用促進
- ③ 「新たな教師の学びの姿」の実現に向けた研修の充実
- ④ 学校における働き方改革の実現に向けた取組の拡充（教職員の意識改革、ICT活用による業務の効率化等）
- 学びをつなげる環境教育（グリーン化）やグローバルな視点での教育（グローバル化）の一層の推進

### ■ 基本理念

1. 学ぶ意欲にあふれ、心豊かでたくましく夢に向かって羽ばたく子どもたち
2. 郷土への愛着と誇りを持ち、高い志を掲げ、日本や高知の未来を切り拓く人材



▲ 端末を「日常的」に活用する授業実践・教育活動

### ■ 6つの基本方針と2つの横断的取組に沿って施策を推進します。

#### 6つの基本方針

I チーム学校の推進

II 厳しい環境にある子どもへの支援や子どもの多様性に応じた教育の充実

III デジタル社会に向けた教育の推進

IV 地域との連携・協働

V 就学前教育の充実

VI 生涯学び続ける環境づくりと安全・安心な教育基盤の確保

6つの基本方針に関わる横断的な取組

1 不登校への総合的な対応

2 学校における働き方改革の推進

第2期教育大綱・第3期教育振興基本計画は、今年度で最終年度となります。

基本理念の実現、知・徳・体の目標が達成できるよう、今回の第3次改訂を踏まえた第2期教育大綱・第3期教育振興基本計画に基づく施策を市町村教育委員会や各学校等と緊密に連携しながら効果的に実施していきます。



計画冊子等のデータは、高知県教育委員会事務局ホームページに公開しています。  
また、教職員 Groupware のキャビネット（教育政策課）にもデータを格納しています。



教育政策課 教育企画担当  
TEL：088-821-4731

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

## 「令和5年度全国中学校体育大会」が四国4県で開催されます！

今夏、四国4県において「令和5年度全国中学校体育大会」（通称：全中）が開催されます。本県では、8月17日（木）から8月25日（金）にかけ、高知市及び安芸市を会場に、**軟式野球・卓球・バドミントン・相撲**の4競技が行われ、全国から予選を勝ち抜いた選手たち約1,800人が来県し、日本一をかけた熱い戦いが繰り広げられます！

県では、昨年5月に県実行委員会を設立し、県中学校体育連盟や関係団体等と連携しながら開催に向けた準備に取り組んでいます。本大会の成功に向け、教職員の皆さまのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

全国大会での勝利に向けて頑張る中学生をみんなで精一杯応援しましょう！

四国全中



### 高知県開催競技・会場・開催期間



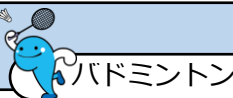
軟式野球

- ◆ 県立春野総合運動公園野球場【8月18日（金）～22日（火）】
- ◆ 高知市総合運動場野球場【8月18日（金）～21日（月）】
- ◆ 高知市東部総合運動場野球場【8月18日（金）～19日（土）】
- ◆ 安芸市営球場【8月18日（金）～19日（土）】  
※開会式は各会場、閉会式は春野で実施



卓球

- ◆ 県立県民体育館【8月23日（水）～25日（金）】



バドミントン

- ◆ 県立春野総合運動公園体育館【8月20日（日）～23日（水）】



相撲

- ◆ 県立県民体育館【8月18日（金）～19日（土）】

## R5 四国全中 スローガン決定&表彰式！

このたび、令和5年度全国中学校体育大会（四国ブロック）のスローガンが決定しました。

四国4県の中学生から1,600点を超える応募があり、その中から**須崎市立南中学校2年の小笠原希さん**の作品が見事最優秀作品に選ばれました。

今年2月21日（火）に高知県中学校体育連盟の佐賀会長が同校を訪問し、会長から小笠原さんに表彰盾が贈呈されました。

今後、選ばれたスローガンは役員用Tシャツや大会ポスター、のぼり旗などに広く活用され、本大会を盛り上げていきます。

最優秀作品受賞おめでとうございます！



スローガン採用作品

君の夢 四国の蒼空で 咲きほこれ

（受賞者：須崎市立南中学校 2年 小笠原 希さん）

【受賞者の声】

「自分でも選ばれるとは思っていなかったものでとてもうれしいです。四国の空の青さを強調しようと『蒼』を使いました。スローガンを見て元気を出して頑張ってもらいたいです。」



令和5年度全国中学校体育大会高知県実行委員会事務局 TEL 088-824-5968  
保健体育課 全国中学校体育大会担当 TEL：088-821-4751





## 命を守るヘルメット！ ～自転車通学時のヘルメット着用の推進について～

令和5年4月1日から改正道路交通法が施行され、**全ての自転車利用者に対してヘルメットの着用が努力義務**となりました。これは、「自転車に乗る時にはヘルメットを着用する社会に、みんなでしていきましょう」というメッセージでもあります。**児童生徒はもちろん、教職員もヘルメットを着用し、みんなでヘルメット着用を進めていきましょう。**

また、高知県では、「高知県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」により、18歳以下の児童がヘルメットを着用することが保護者の努力義務となっています。

こうしたことから、県教育委員会では、自転車通学時のヘルメットの着用推進を目的とした「自転車ヘルメット着用推進事業」を進めています。

### ●取組内容

- 自転車の安全利用に関する意識の向上を図るため、自転車の安全利用に関する指導・啓発活動の充実
- 児童生徒の登下校中の安全確保に向けた取組の充実
- 中高生のヘルメット着用促進を図るため、ヘルメット購入費用の一部を補助・助成

### ●自転車ヘルメット購入費の助成について

#### 対象 取組内容

県内の小中高校生で、自転車通学をしている児童生徒  
**〈県立 私立 国立学校〉**

販売協力店において、一人2,000円値引き

※私立・国立学校は、県私学・大学支援課が所管

**〈市町村立学校〉**

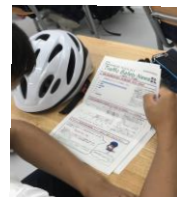
市町村によって、補助の有無や形態が異なります。

詳しくは、お住まいの各市町村にお問い合わせください。

※詳細は学校安全対策課ホームページ（下部URL）をご覧ください。



児童生徒の命を守るため、自転車ヘルメットの着用を促す交通安全教育の実施をお願いします。県警察から中学・高校に隔月1回提供される、**交通安全教育教材「Traffic Safety News (TSN)」**には、自転車の安全利用に関する題材が掲載されています。ヘルメットの着用をはじめ、交通ルール・マナー（自転車の車道左側通行や交差点での一時停止など）を守る指導に、ご活用ください。



## 学校安全の取組を進めるにあたり、年度当初にしておくべきこと

学校安全の取組は、児童生徒の命を守るうえで欠かすことのできない重要な教育活動です。各学校において、新年度当初には次のことを全ての教職員で共有し、**管理職のリーダーシップの下、学校安全担当教員を中心に計画的に学校安全の取組を進めていくことが大切です。**

- 「**学校安全担当教員**」の校務分掌への位置付け（管理職以外の教員）と役割の明確化
- 「**危機管理マニュアル**」における、様々な危機事象への対応を全ての教職員で共有（組織体制と自分の役割の確認）
- 「**安全教育全体計画**」「**学校安全計画**」の共有（育成を目指す児童生徒の資質・能力の明確化、「安全教育全体計画」の学年別重点目標の達成に向けた取組の確認）

### 安全教育全体計画

学年別重点目標には、各学年で身に付けさせたい資質・能力を設定。この目標達成に向けた取組を。

### 学校安全計画

年間計画として  
系統的・体系的に  
整理

安全教育参考資料



「高知県安全教育プログラム」に基づく  
安全教育の充実のために



令和3年6月  
高知県教育委員会

安全教育参考資料を活用し、  
充実した安全教育を！



学校安全対策課ホームページはこちら。  
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/312301/>



学校安全対策課 学校安全担当  
TEL : 088-821-4533

## GIGA スクール端末で、高知県電子図書館の電子書籍が読めます！

高知市立小・中学校の児童・生徒と教職員の GIGA スクール端末（1人1台タブレット端末）で高知県電子図書館が使えるようになりました！これは、高知市教育委員会・高知市民図書館からの依頼により実現したもので、すでに2万2千人超が登録しています。高知県 Google アカウント（〇〇@g.kochinet.ed.jp）の「〇〇」部分を利用者 ID として登録することで、高知県電子図書館が利用できます。ぜひ、ご活用ください。

なお、他の県内市町村でも同様に Google アカウントで高知県電子図書館が利用できますので、お気軽にご相談ください。

※登録は市町村単位で行います。ただし、アカウント登録に際しては児童・生徒と保護者への許諾状況が自治体で異なる（包括的に許諾を受けている、追加時は別途許諾が必要など様々）ため、事情に応じ学校単位で登録することも可能です。また、個人で登録する場合は、オーテピア高知図書館のウェブ・サイト「高知県電子図書館の利用登録について」をご覧ください。

【高知県電子図書館の利用登録について】

<https://otepia.kochi.jp/library/guide03.html?id=elib-guide>



### 高知県電子図書館のこんなところが便利！

- 高知県電子図書館にアクセスできるネット環境と機器（タブレット端末など）があれば、約 6,000 タイトルの電子書籍が教室で無料で読めます！
- 英語の電子書籍も多数あります！読み上げ機能がついているもの(Read-Along)はリスニングの練習にも使えます。(日本語の読み上げ機能がついているものもあります)
- 本を返し忘れても、自動で返却されるから安心！

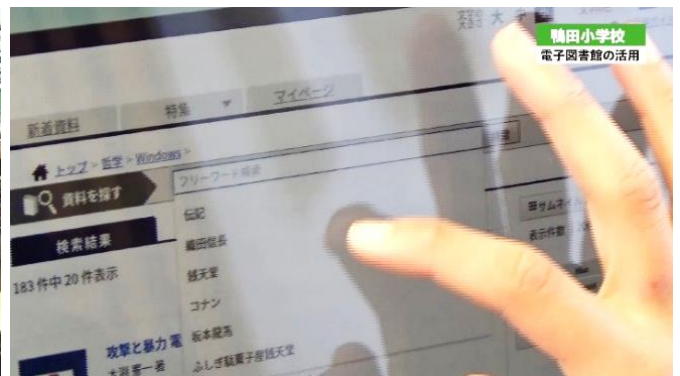
### ご利用のルール

貸出点数	3点まで	貸出期間	14日間
予約点数	3点まで	予約取置期間	7日間
貸出延長	1回(14日間)のみ ※ 次に予約者がいない場合		

※貸出中の場合は予約することができます ※返却期限後は自動返却されます



電子書籍と紙の本両方を使って授業に取り組む  
高知市立鴨田小学校の児童たち



検索機能を使って読みたい本を探している様子



高知県電子図書館ホームページはこちら  
<https://web.d-library.jp/kochi/g0101/top/>



高知県立図書館 電子図書館担当  
TEL : 088-802-6005



## デジタルデザインコンテストで、国際高2年岡崎さんがグランプリに！

オーテピア高知図書館は、総合歯科材料メーカーのYAMAKIN 株式会社（香南市）と共催で「デジタルデザインコンテスト」を開催しました。（募集期間 令和4年9月1日～12月23日）

このコンテストは、高校生・専門学校生などの若い才能を発掘するとともに、新たなビジネス創出の機運醸成や風土づくりを目的として、デジタル技術を活用したアート作品を募集したものです。

デジタルアート部門には45作品の応募があり、高知国際高等学校2年生の岡崎未来（おかざき みく）さんが見事、グランプリを受賞しました。

岡崎さんの作品は、仮想現実のゴーグルを通して見える世界を印象的な色合いで表現した点が高く評価され、今年の2月11日に行われた表彰式では、審査委員長の漫画家村岡マサヒロ氏より表彰状と副賞（賞金20万円等）が授与されました。



◀ グランプリに輝いた岡崎さん（前列中央）

今まで絵を描いてきたことが認めてもらえ、大きな自信に繋がりました。今回の経験を今後の活動にも役立てたいです。



◀ 受賞作品タイトル『みたいものが、すぐそこに』



詳しくはデジタルデザインコンテスト特設サイトをご覧ください  
<https://www.yamakin-gold.co.jp/digital-contests/>



お問い合わせ  
オーテピア高知図書館  
TEL : 088-823-4946 (代表)

### お知らせ

#### ■ 塩見記念青少年プラザで Wi-Fi 等が使えます！

コロナ禍により、リモート会議の開催やタブレット端末等を使った学習が増えていることから、塩見記念青少年プラザでは、施設の利用促進を図るため、無料で使える公衆無線 LAN (Wi-Fi) のほか、リモート会議用のモニターやパソコン、スピーカーを整備しました。ぜひ、ご利用ください。

※利用を希望される方は、受付へお声がけください。

※貸室の詳細は、施設のホームページをご確認ください。

#### ○ 連絡先

県立塩見記念青少年プラザ（高知市小津町 6-4）

TEL : 088-825-0884

URL : <https://www.shiomi-plaza.com/rental.html>



<発行者> 高知県教育委員会事務局教育政策課

TEL : 088-821-4731 FAX : 088-821-4558 E-mail : 310101@ken.pref.kochi.lg.jp

高知県教育委員会 WEB サイト : <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

※本広報紙への感想やご要望がございましたら、発行者までお寄せください。



高知県は持続可能な開発目標 (SDGs) に向けて取り組んでいます。